



くじ市 少年センター だより

久慈市川崎町1-1 ☎0194-52-2111

～つながりの中で子どもを見守る～

令和8年 5月号

<発行・編集>
久慈市少年センター
通算 412号

久慈市ホームページなら
カラーでご覧頂けます



はじめまして。このたび、久慈市少年センター
専任補導員となりました上山義治です。

私自身、子どもの頃はやんちゃで、母が
学校へ呼ばれることも多くありました。
当時は大人に声をかけられることを煩わ
しく感じることもありましたが、今振り返
ると、「見てもらえていた」という記憶が残っ
ています。

日々の見回りや声かけは、すぐに変化として見え
にくいものかもしれません。しかし、その積み重ねは
確実に子どもたちの中に残り、将来につながっていく
ものだと感じています。

補導員の皆さまの継続的な活動に、
心より感謝申し上げます。今後とも、
どうぞよろしくお願いいたします。

地域の見守りと
声かけが、子どもたちの
安心につながります！

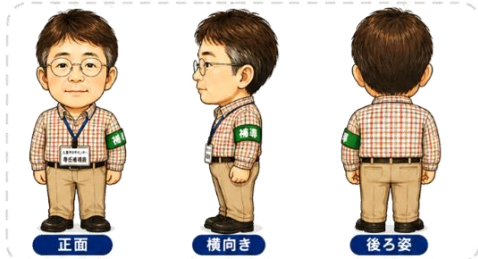


- 🍀 こんなときは声をかけてください
 - ✓ 遅い時間に子どもたちが集まっている
 - ✓ 困っている様子の子がいる
 - ✓ 気になる行動をしている
- ※緊急時は警察(110番)へご連絡ください

久慈市少年センター 専任補導員

地域の安全・安心のために
巡回活動や声かけを行っています！

- 活動内容
- 街頭補導・巡回活動
 - 声かけ・見守り活動
 - 関係機関との連携
 - 少年の非行防止・健全育成



🌸 今月のポイント

夜間の見守りを意識しましょう

春は生活リズムが乱れやすく、夜間の外出が増える時期です。
地域での声かけを大切にしましょう。

👁️ 巡回時のポイント

- ・遅い時間に子どもがいないか
- ・同じ場所に長時間いないか
- ・人通りの少ない場所に集まっていないか

🗣️ 声かけの例

- 「こんばんは、遅いから気をつけてね」
- 「ここ暗いから気をつけてね」



名前:こはくろう

久慈の海風「やませ」によってやってきた、やさしい見守りフクロウ。
胸の琥珀には、みんなの「大切な気持ち」がそっと宿る。
こはくろうは注意したり叱ったりするのが仕事ではなく、「どうしたの?」
「大丈夫?」と声をかけながら、気づきを一緒に見つけていく存在。
久慈のまちで、子どもも大人も安心して過ごせるように、今日もそっと
見守っている。

【新任補導委員のみなさまへ】

本年5月より、新たに24名の少年補導委員が委嘱されました。任期は令和10年4月30日までの2年間となります。地域の子どもたちを見守る大切な役割として、街頭補導活動にご協力をお願いいたします。活動内容の詳細につきましては、「少年センターの概要」をご確認ください。

また、活動中の万が一に備え、例年どおり、ボランティア保険に加入しております。(通院保険金日額:4,000円 ほか)体調管理にも十分ご留意いただき、無理のない範囲で活動していきましょう。何かありましたら、遠慮なくご連絡ください。



Ⅲ 活動状況(令和7年度)

- ・巡回回数:248回 専任補導員:82回 少年補導委員:170回 うち合同巡回:4回
- ・延べ人数:368人
- ・補導件数: 0件

巡回では補導件数はありませんでしたが、久慈警察官内での犯罪件数は増加傾向です。地域の見守りと声かけが、子どもたちの安心につながりますので、引き続き、街頭補導巡回の活動をよろしくお願ひします。



令和8年度春の地域安全運動に参加

4月8日(水)、
やませ土風館周辺で街頭啓発を実施しました。

幼稚園児とともに、

「鍵かけしましょう。家も車も自転車も」

のチラシを久慈郵便局や地域の皆さんへ配布しました。



少年センター所長と係長

少年センター所長
安部信二



少年センター係長
谷崎雄二



市役所の4月1日付人事異動で
水上恵一係長に代わり、前選挙管理
委員会係長の谷崎雄二が着任